

◇ ◇ 第二種研究会開催案内 ◇ ◇

●第5回超高速光エレクトロニクス (UFO) 研究会

「超高速光エレクトロニクスの最前線—バイオフォトンクス・光通信を中心に—」

主催 超高速光エレクトロニクス特別研究専門委員会

日時 2022年11月22日(火) 13:00~17:35

形式 ハイブリッド(現地&Zoom)

場所 九大 ウェスト1号館一階 教育情報システム室(W1-C-201号室)
(〒819-0395 福岡県福岡市西区元岡744)

交通 URL: <https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/campus/ito/>

内容: 超高速光エレクトロニクスの研究は、超短パルス光源や超高速光通信・デバイス技術など、超高速の時間軸を直接扱う分野はもちろん、近年ではバイオイメージングに代表されるバイオフォトンクスやTHz波を含む通信応用など広範な分野の基盤技術としても新たな展開を見せています。第5回研究会では、バイオフォトンクス・光通信についての気鋭の研究者6名の先生方に招待講演をお願いし、超高速光技術の広範な適用範囲を俯瞰し、様々な角度から議論する機会と致します。

【参加資格・参加申込】

参加資格: 特に設けておりません。広く、御興味のある方の参加を歓迎します。

参加費用: 一般1,000円, 学生無料(予定: 当日の開催状況によって変更致します)

【プログラム】

13:00~13:10 開会挨拶 芦原 聡(東大)

13:10~13:50 [招待講演] 超高速量子揺らぎの制御とその計測応用 衛藤雄二郎(京大)

13:50~14:30 [招待講演] 超高速イメージングと音響光技術によるバイオ医療技術開発 中川桂一(東大)

14:30~15:10 [招待講演] 非線形光学顕微鏡を用いた細胞・組織内分子動態の解析 塗谷陸生(慶大)

15:30~16:10 [招待講演] ラマン散乱分光法の病理学への展開—病理学に新しい価値観を創造する—
南川丈夫(徳島大)

16:10~16:50 [招待講演] 高繰り返し超短パルスレーザーを用いた高速OCTの開発と応用
石井勝弘(光創成大)

16:50~17:30 [招待講演] マイクロ光コムの低位相雑音化技術と通信応用展開 鐵本智大(NICT)

17:30~17:35 閉会挨拶

◎最新情報やプログラムは当研究会ホームページに随時掲載致します。

<http://www.ieice.org/~femto/>

【問合先】

小栗克弥(NTT)

E-mail: katsuya.oguri.hf@hco.ntt.co.jp

加納英明(九大)

E-mail: hkano@chem.kyushu-univ.jp

◇ ◇ 第二種研究会開催案内 ◇ ◇

●第22回チュートリアルワークショップ「5G, 6Gに向けたミリ波・テラヘルツ波帯の最新アンテナ測定技術」

アンテナ・伝播研究専門委員会（AP研）の第二種研究会として、2008年～2012年まで活動を行った次世代無線通信技術設備試験認証技術時限研究会（ACT研）を継承する「無線端末・アンテナシステム測定技術研究会（AMT研）」が2012年4月に発足致しました。AMT研では、ACT研・AMT研で議論された最新測定技術を含め、半日程度のチュートリアルワークショップを国内及び海外で開催することによりアンテナ測定技術の普及を促進することにしております。これまでに21回のチュートリアルワークショップを実施し、好評を博しております。

第22回チュートリアルワークショップとして、5G, 6Gに向けたミリ波・テラヘルツ波帯の最新アンテナ測定技術を取り上げ、2022年12月9日（金）に3人の講師によるチュートリアル講演を開催致します。ご興味のある方の受講をお待ちしております。以下よりお申し込み下さい。

なお、第25回AMT研究会（第二種研）を前日に同会場及びオンラインにて開催致します。

日時 2022年12月9日（金） 9:30-12:30

会場 名護市中央公民館

※オンライン講演の場合は、プロジェクターでスクリーンに投影する予定です。

（オンライン参加用のリンクは別途周知します）

プログラム

- 300 GHz帯における高利得アンテナ特性計測技術 枚田明彦（千葉工大）
 - ・6Gテラヘルツ無線と測定に関する課題
 - ・遠方界測定
 - ・近傍界測定
 - ・測定例
- 産業用ロボットと光ファイバリンクを用いたアンテナ測定装置 黒川 悟（産総研）
 - ・近傍界-遠方界変換の理論
 - ・近傍界測定用ロボット
 - ・光リンク
 - ・測定例
- 光技術に基づくミリ波・テラヘルツ波の電場計測とそのアンテナ評価への応用 久武信太郎（岐阜大）
 - ・測定に関連する光技術
 - ・E/Oプローブ
 - ・測定例

※題名、内容は変更になる可能性があることを御了承下さい。

受講定員：現地20名、オンライン1,000名（先着順；満員になり次第締め切ります。現地参加については申し込み多数の場合はオンライン参加をに変更いただく場合がございますが御了承下さい。）

参加費：無料

受講申込期間：2022年10月3日（月）～11月30日（水）

申込方法：申込フォームにしたがってお申し込み下さい。

URL：<https://forms.gle/BzSatWqUyFdnCJpD8>

問合先：無線端末・アンテナシステム測定技術研究会 幹事 平野（東京都市大）・松川（産総研）

E-mail：ap_ac-amt_secretary@mail.ieice.org

主催 電子情報通信学会 アンテナ・伝播研究専門委員会

協賛 IEEE AP-S Tokyo Chapter, IEEE AP-S Fukuoka Chapter, 国立研究開発法人 産業技術総合研究所 物理計測標準研究部門